

対馬保健所管内における感染症情報

令和6年 第17週（4月22日～4月28日）

1. 定点把握対象疾患

発生状況	疾患名	定点当たり（人）		定点医療機関からの報告数				発生年代等
		前週 (16週)	今週 (17週)	対馬 病院	上対馬 病院	豊玉 診療所	報告 合計	
	(季節性)インフルエンザ	-	-	0	0	0	0	
減少↓	新型コロナウイルス感染症	8.00	5.33	5	4	7	16	10歳未満：0名 10歳代：1名 20歳代：0名 30歳代：1名 40歳代：0名 50歳代：1名 60歳代：1名 70歳代：4名 80歳以上：8名
	RSウイルス感染症	1.00	0.50	1	0		1	6～11か月：1名
	咽頭結膜熱	-	1.50	3	0		3	1歳：1名 2歳：1名 20歳代：1名
	A群溶血性連鎖球菌咽頭炎	1.00	-	0	0		0	
	感染性胃腸炎	-	-	0	0		0	
	水痘	-	-	0	0		0	
	手足口病	-	-	0	0		0	
	伝染性紅斑（リンゴ病）	-	-	0	0		0	
	突発性発しん	-	-	0	0		0	
	ヘルパンギーナ	-	-	0	0		0	
	流行性耳下腺炎（おたふくかぜ）	-	-	0	0		0	
	細菌性髄膜炎	-	-	0			0	*基幹定点
	無菌性髄膜炎	-	-	0			0	*基幹定点
	マイコプラズマ肺炎	-	-	0			0	*基幹定点
	クラミジア肺炎【オウム病は除く】	-	-	0			0	*基幹定点
	感染性胃腸炎（ロタウイルス）	-	-	0			0	*基幹定点

2. 全数把握対象疾患

発生なし



3. トピックス、季節情報



ゴールデンウィークに韓国へ行かれる方へ

対馬でもっとも身近な海外「韓国」の感染症について～楽しい旅行にするために知ってほしいこと～

気候と気をつけたい病気

- 韓国は温帯地域にあり、気候は日本の本州北部～中部とほぼ同じで四季の変化がはっきりしています。
- 水道の設備は整備されていますが、配管が老朽化しているところもあるようです。韓国の水は硬質ですので、慣れていないと下痢を起こすことがあります。飲用には市販のミネラルウォーターをおすすめします。
- 特に、6月～9月の暑い時期には食中毒が多く発生しています。屋台などでは、A型肝炎、細菌性赤痢、腸チフスなどが発生することがあります。また、過去にはコレラが流行したこともありました。食べものは、生で食べることは避け、十分加熱されたものを冷めないうちに食べるようにしましょう。
- 日本脳炎は、全域でまれに散発例が報告されており、多くは5月～10月に発生しています。マラリアは、主に、江原道、京畿道、仁川市の北部（非武装地域を含みます）で三日熱マラリアに感染するリスクがありますので、これらの地域へ行く人は蚊よけ対策が必要です。

受けておきたい予防接種

A型肝炎、B型肝炎、破傷風、(日本脳炎*1) *1：農村部に長期滞在する場合は推奨

出典：厚生労働省検疫所 FORTH ホームページ

(https://www.forth.go.jp/destinations/country/s_korea.html)